

# 計画の体系図

## 基本理念

### 市民が参加し 豊かな心で健やかに 自分らしく暮らせる 支え合いのまちづくり

#### ○参加と協働の福祉のまちづくり

住民や機関・団体の参加と協働によって支えあいのあるまちづくりを進めます。

#### ○誰も排除しないまちづくり

障がいの有無や年齢・性別・国籍など様々な違いを認め合い、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを進めます。

#### ○個人の尊重と自立生活の支援

個人の人間性を尊重し、自分らしく生き生きとした生活ができるように支援することを進めます。

## 基本目標

### 基本目標①

身近な地域で誰もが地域の福祉を考え、気軽に助け合いのできる人間関係づくり

### 基本目標②

自分も地域もよくなるために、誰もが地域活動に参加できるしくみづくり

### 基本目標③

わかりやすい福祉情報の提供と、誰もが気軽に相談できるしくみづくり

### 基本目標④

誰もが必要なサービスを受けられるしくみづくり

### 基本目標⑤

誰もが共に生き、共に学び、共に活動するための土壌づくり

### 基本目標⑥

活動計画の具体的な取り組みが豊かに広がるためのしくみづくり

## 実施計画

### 施策① 地域福祉ネットワーク会議の開催

社会福祉協議会地区担当職員モデル配置

### 施策② 地域福祉活動の組織化

地域福祉コミュニティ推進事業の実施

### 施策③ 地域福祉活動の支援体制の整備

地域福祉コミュニティ推進事業の実施

### 施策④ 地域福祉活動の推進

「福祉マップ」作成の推進  
地域住民と専門機関がつながるしくみづくり

### 施策⑤ 地域福祉活動の推進

ふれあいいきいきサロン活動の推進  
ニーズを把握するしくみづくり  
新たなサービスの開発  
サービス利用における権利擁護の推進

### 施策⑥ 地域福祉活動の推進

共学支援プログラム事業の実施  
福祉教育・福祉学習の推進  
共同募金運動の推進と新たな寄付メニューの開発

### 施策⑦ 地域福祉活動の推進

地域福祉ネットワーク会議の開催  
地域福祉コミュニティ推進事業の実施  
人材育成プログラムの開発・実施

### 施策⑧ 地域福祉活動の推進

地域福祉活動推進会議の開催  
住民や関係機関・団体向けのシンポジウムや意見交換会などの実施

重点施策には太字で表しています。(※)印があるものは再掲している施策です。

## 基本目標①について

### 【課題となつていくこと】

地域の近隣関係が希薄化し、以前なら解決できた問題も現在ではできていないという指摘が多くあがっています。また、ボランティア活動など市民による主体的な地域福祉活動が盛んになってきている一方、それぞれの活動を行う団体間のつながりが希薄で、協働による相乗効果が発揮されにくい状況があります。

今後は、地域住民同士が住んでいる地域に目を向け、主体的に地域福祉活動に取り組み機会をつくることも、地域で活動する様々な団体がそれぞれの持ち味を活かしつつ、地域福祉課題を協働して解決するためのネットワークの構築が求められています。

### 【取り組みの基本的な方向】

- 地域で活動する団体※や人のつながりづくりを支援します。
- 地域福祉活動の組織化を検討します。
- 行政区(地区)単位を基本とし、必要に応じてより小さな単位で施策を進めます。

### 【施策の展開】

#### 施策① 地域福祉ネットワーク会議の開催…新規

○社会福祉協議会が地区内で活動する団体に呼びかけ、地域福祉活動の協働に向けて情報交換や福祉課題を共有するためのネットワークづくりを実施します。

○「地域福祉ネットワーク会議」が中心となり地区住民に呼びかけ「住民福祉懇談会」を開催し、地域のニーズを把握することを支援します。  
○将来的には、地区単位で地域福祉活動の計画※づくりを支援します。

#### 施策② 社会福祉協議会地区担当職員モデル配置…新規

※印のあるものは4頁に解説あり。再掲施策は省略。